

16. 令和4年度 長野県てんかん地域連携体制整備事業活動報告

信州大学医学部附属病院てんかん診療部門 福山 哲広

1. 概要

令和2年10月1日から長野県てんかん支援拠点病院として活動をしている。理念は「てんかんに負けない地域を作る」である。現在てんかん専門医（小児科医）1名、脳神経外科医1名、小児科医1名、脳神経内科医1名、てんかん診療支援コーディネーター1名（看護師）で活動している。令和3年2月からてんかん外科治療を開始した。令和4年ロボットアーム Cirq を導入し、令和4年10月1日付で日本てんかん学会から包括的てんかん専門医療施設およびてんかん専門医研修施設に認定された。

2. てんかん診療実績

- (1) 週2回のでんかん専門外来を行い、令和4年度4月～1月の新患者は87名、延べ患者数は1297名であった。
- (2) 長時間ビデオ脳波件数は、令和3年度は65件、令和4年度4月～1月は49件であった。
- (3) てんかん症例検討会を月に1回行っている。検討症例は自院のみならず、長野県内の他医療機関からも受け付けている。参加者は小児科医、脳神経外科医、精神科医、脳神経内科医に加えて、放射線科医、遺伝科医、生理検査技師、心理士、言語療法士、作業療法士、看護師である。前静岡てんかん・神経医療センター院長の井上有史先生にご参加いただき、症例検討におけるアドバイスおよびてんかんレクチャーを受けている。今年度からは静岡てんかん神経医療センター臼井直敬先生、大大阪公立大学脳神経外科宇田武弘先生、北里大学脳神経外科師田信人先生にもアドバイザーとしてご参加いただいている。
- (4) 令和4年度の当院でのてんかん外科手術は11例で、選択的海馬扁桃体切除術3例、焦点切除術2例、脳梁離断術2例、迷走神経刺激装置植込術2例、頭蓋内電極留置術（SEEG）2例であった。

3. てんかん相談業務

ホームページに電話番号および相談フォームを公開して、てんかんに関する相談を受け付けている。令和4年度の新規相談件数は30件で、当事者10件、患者家族10件、障害者就業生活支援センター1件、福祉関係支援者1件、MSW3件、医師4件、就労支援機関1件であった。

4. てんかん普及啓発活動

- (1) ホームページ更新
- (2) 「包括的てんかん専門医療施設」認定及び「ロボットアーム Cirq」導入に伴い、記者会見を開催
- (3) 令和4年6月26日（日）てんかん県民講座開催（ハイブリット、会場65人、オンライン70端末）
- (4) 長野県で初めての試みである「パープルデー信州2023」を令和5年3月26日に開催予定。パープルデー信州2023では、国宝松本城を紫色にライトアップし、太鼓演奏や講演会などイベントも同時に開催する。

信大てんかん診療部門

令和4年度
てんかん県民講座
てんかん & 就労

開催日 **2022年 6月26日(日) 13:00~16:00**
(開場12:00)

会場 **信州大学医学部附属病院 外来棟4階 大会議室**
〒390-8621 松本市旭3-1-1

プログラム

第1部 司会 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門 福山 智広
* 「長野県てんかん支援拠点病院の取り組み ～手術治療を含めて～」 信州大学医学部神経外科 金谷 康平

特別講演 「てんかんにおけるリカバリーとは」
医療法人福智会 すずかけクリニック 院長 福智 寿彦氏

第2部 司会 日本てんかん協会長野支部 長野県上田養護学校教諭 永原 正将
* 「見せたい景色が沢山ある」 株式会社アストコ エコミットよしな 就労継続支援B型事業 管理者 桑原 弓氏
* 「当事者の就労経験」 患者さんの立場から

申込方法

① 電話・FAXでお申し込み
電話：0263-37-3386 / FAX：0263-34-6589
FAXの方は、裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、上記番号までお送り下さい。

② WEBでお申し込み
下記専用フォームURLから右記QRコードからアクセスし、お申し込み下さい。
信大てんかん診療部門からも専用フォームへアクセスできます。
<https://forms.gle/FuNVggF5fmyyVSWH9>

お問い合わせ先
信州大学医学部附属病院 てんかん診療部門 (担当：北原)
TEL：0263-37-3386 / FAX：0263-34-6589 / E-mail: epinet@shinshu-u.ac.jp

主催：長野県てんかん支援拠点病院
信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
共催：日本てんかん協会長野支部
協賛：信州大学医学部

松本城を紫に染めよう！

パープルデー 信州 参加費 **無料**

3/26 (日) 18:00~

会場：**国宝 松本城 松本城公園**

日没～21:00

パープルデー信州2023講演会
18:00～19:00

- 開会の挨拶 日本てんかん協会長野県支部
- 太鼓演奏 四賀鼓龍会虚空蔵太鼓
- 「みんなに知ってほしいてんかんのこと」
①患者さんからのお話
②患者さんご家族からのお話
③てんかん専門医 福山先生からのお話
- 閉会の挨拶 パープルデー信州実行委員会 代表 金谷 康平

「パープルデーグッズ配布 参加してグッズをゲットしよう！」

※会場には駐車場はございません。公共交通機関をご利用になるか、お車でお願いします。お車でのご来場の方は近隣有料駐車場をご利用ください。

《寄付・サポーター募集》
パープルデー信州は取り組みに賛同して下さった方々のご支援で運営しています。ぜひ、ご協力をお願いします。

お問い合わせ先
信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
0263-37-3386 / epinet@shinshu-u.ac.jp

主催：パープルデー信州実行委員会、信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
共催：日本てんかん協会長野県支部
協賛：長野県、松本市、市民タイムス、医療タイムス、信濃毎日新聞社、中日新聞社
協賛：株式会社エコーメディアカナル、中日本メディアホールディング株式会社、エス・アンド・ブレイン株式会社
株式会社フジタ眼科

5. てんかん研修実施

開催日	研修会名・講演会名	テーマ	対象者
6/26(日)	てんかん県民講座	てんかんと就労	患者、家族、医療・就労・教育・福祉関係者など
8/25(木)	Nagano Multi Department Epilepsy Seminar2022 Episode2	コーディネーターの役割とてんかん診療連携	医療従事者
10/25(火)	警察教養における講義	てんかんと自動車運転免許について	交通事故事件捜査専科生、交通所交通課員
11/15(火)	てんかん研修会	てんかんについての基礎研修	教育関係者
11/16(水)	小児てんかんWebセミナー	小児てんかんの薬物治療と連携〜ペラパの使いどころ〜	医療従事者
11/18(金)	令和4年度長野県養護教諭研修協議会	てんかん治療薬「プロラム」について	養護教諭
11/22(火)	長野市障害ふくしネット医療的ケア支援委員会主催研修会	てんかんの基礎理解と生活への配慮	福祉事業所の職員
11/25(金)	令和4年度長野県養護教諭研修協議会	てんかん治療薬「プロラム」について	養護教諭
1/21(土)	てんかんかかりつけ医研修	てんかん専門医がかかりつけ医にお願いしたいこと	県内医師
2/6(月)	医療的ケア指導医派遣事業	プロラムの投与のタイミング、投与方法及び投与後の注意点について	医療的ケアにかかわる養護教諭、看護師

6. 長野県てんかん診療実施医療機関一覧作成

長野県指定自立支援医療機関231施設に、長野県てんかん診療実施医療機関登録票を送付し、79施設を長野県てんかん診療実施医療機関として登録した。一覧は、ホームページ上で公開している。

診療科名	診療日	可能な診療内容 (○: 自院で可能 △: 他院との連携で可能)												備考				
		脳神経科	小児科	内科	外科	皮膚科	泌尿科	産科	小児科	小児科	小児科	小児科	小児科					
てんかん外来	月、水、土曜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	てんかん専門医
脳神経内科	月～金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
脳神経科	月～金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
脳神経外科	月～金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小児科	月～金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

7. 長野県てんかん治療医療連携協議会（てんかん医療提供体制検討会議）

令和5年3月にオンラインで開催予定。

● 構成員

(五十音順・敬称略)

氏 名	区 分	所 属 ・ 職 名
大久保 千鶴	家族	親の会えんがわ 代表
荻原 朋美	医療	北アルプス医療センターあづみ病院 副診療部長 こころのホスピタル事業部長
金谷 康平	医療	信州大学医学部脳神経外科 講師
田澤 浩一	医療	長野赤十字病院神経内科 部長
永原 正裕	当事者	日本てんかん協会長野県支部（長野県上田養護学校 教諭）
福山 哲広	医療	信州大学医学部新生児学・療育学講座 講師
矢崎 健彦	行政	長野県精神保健福祉センター 所長
若林 透	医療	長野県医師会 総務理事

氏 名	所 属 ・ 職 名
北原 理恵	信州大学医学部附属病院 てんかん診療支援コーディネーター
近藤 大貴	健康福祉部医師・看護人材確保対策課 主任
亀井 智泉	長野県医療的ケア児等支援センター 副センター長
宮澤 一江	産業労働部労働雇用課 主事 雇用対策係
金澤 宏一郎	教育委員会事務局特別支援教育課 指導主事
村岡 進一	警察本部東北信運転免許課 企画指導係長
西垣 明子	健康福祉部保健・疾病対策課 衛生技監兼課長
高橋 正俊	同 課長補佐兼心の健康支援係長
檜尾 文香	同 心の健康支援係 保健師

● 事務局

8. その他

内閣府、文部科学省、厚生労働省から令和4年7月19日付で「学校等におけるてんかん発作時の口腔用液（ブコラム®）の投与について」が発出されたことにより、ブコラム®についての研修を、令和4年11月18日、11月25日に令和4年度長野県養護教諭研究協議会にて実施、令和5年2月6日には、特別支援学校の養護教諭を対象に実施した。

また、長野県内の学校等で使用する「てんかん発作時の薬剤投与指示書」の作成を行い、現在使用に向けて関係機関との調整を行っている。